

「NPO博多の風」広報誌



■創刊に寄せて
**「NPO博多の風」
からのメッセージ**

■「第1回クリーン作戦」開催

■「第8回博多の風フォーラム」開催

■「探訪!!博多祇園山笠 追山コース」開催

■博多の風インフォメーション

創刊号

平成14年10月発行

NPO博多の風からのメッセージ

理事長 大庭宗一



「風人」創刊のご挨拶



私たち「NPO博多の風」の活動の原点は、博多の町と人、そして我々が真から愛する「博多祇園山笠」そのものにあります。

博多の山笠は単なるお祭りではありません。福博の町で生活を営む人々の“心の支え”生き甲斐”になっている精神的支柱と言えるでしょう。

その山笠をこの先の未来に伝えていく為に必要なのが、各自が所属する町と町内運営を担う地域住民、そして熱い想いを胸に秘めて行動を供にしてくれる人達との連帯です。

元来、歴史とか伝統というのは、單に守り継承するだけでは、その責任を果たすのは大変困難なことだと考えられます。その時々ごとに新たに創造していくものがあつてこそ初めて、何かが起こり生まれ、それが新たな歴史となり伝統に結びついていくものだと我々は信じております。

それをふまえた上で、私たちは現状に満足することなく、博多の町の未来を望み、次世

代の子供達に夢を託さんと、細やかではありますが力を結集して、ひとつの集団を誕生させました。

平成12年5月に認証取得して設立した「NPO(特定非営利法人)博多の風」は、主要メンバーが博多の山笠に参加している博多山笠七流の山笠男達で構成する組織です。

会の主旨としては広く一般市民の方々に對して、博多の町の伝統と文化の振興を図り、その成果を次世代の若者に引き継ぐための啓発事業を行なうことに他なりません。

更には博多の町の地域環境の向上に及び、青少年の健全育成に寄与していくことを目的としています。

具体的活動としては、年に2回の「博多の風フォーラム」の開催があり、独自の企画で支援してくれる会員との交流と、面白くてユニークな情報の提供を実施しております。

次に博多祇園山笠の振興に関して積極的に參加協力した上で、活性化事業のお手伝い

を実践していることが挙げられます。

また博多の子供達に対しても、育成教育として、スポーツ振興に関する地元の少年ラグビーチーム、少年野球チームとの交流、連携及び協力事業も行なっています。

もうひとつ子供達の育成事

業として特筆すべきものには、作文コンクールの「樂文コンテスト」があり、祭りを通して子供達の心にある町と人への想いを語ってもらっています。

他にも「山笠コース探訪」、「博多の町クリーン作戦」等の企画を打ち出して、一般会員の方々の気軽な参加を可能にすべく、幹事一同、心を碎いて努力している毎日です。

現在、日本が抱える諸問題は容易に解決できぬことばかりですが、それぞれの地域で大人が自分に出来ることを、可能な限りやり続けること

子供達に何かを教えて伝えることができる、私たちはそう念じております。

そのような思いを胸に描いて我等「NPO博多の風」はこれからも歩き続けて行く所存です。皆様方の積極的な参加を幹事一同、心よりお待ち申上げます。

『第1回クリーン作戦』開催

平成14年5月19日(日)

快晴の空の下、柳田神社をスタートに山笠コース周辺を「博多の風」の賛助会員の方々(約100名)のご協力でごみ拾い・不法看板の撤去など清掃活動を実施しました。



▲柳田神社から博多部の界隈をきれいに清掃。たばこの吸い殻や不法看板は徹底的にクリーンに。大人のモラルが町に必要だと感じた1日でした。

クリーン作戦事業
世話人：村岡昌哉

前夜の雨で決行が非常に不安だったNPO博多の風「第1回博多クリーン作戦」でしたが、皆さんのおかげで天候に恵まれ、上々の滑り出しどなりました。100名強に及ぶ幹事、賛助会員有志の方々が集まりました。ポイ捨てゴミ、空き缶、吸殻、不法看板等々の数には改めて驚かれました。今回は初回ということで不法ビラを剥ぐまでには至りませんでしたが、次回からは不法ビラの撤去等も視野に入れ、より積極的な清掃活動を展開したいと考えています。

ご参加の皆さん大変お疲れ様でした。そして、有難うございました。「第2回クリーン作戦」は平成14年11月17日(日)に開催いたしますのでご協力宜しくお願い致します。

～世話人より一言～

前夜の雨で決行が非常に不安だったNPO博多の風「第1回博多クリーン作戦」でしたが、皆さんのおかげで天候に恵まれ、上々の滑り出しどなりました。100名強に及ぶ幹事、賛助会員有志の方々が集まりました。ポイ捨てゴミ、空き缶、吸殻、不法看板等々の数には改めて驚かれました。今回は初回ということで不法ビラを剥ぐまでには至りませんでしたが、次回からは不法ビラの撤去等も視野に入れ、より積極的な清掃活動を展開したいと考えています。

「博多の風HP立ち上げ」 のお知らせ

2002年4月に公式HPが公開されました。

<http://www4.ocn.ne.jp/~h-kaze/>

●博多の風の事業と運営部会紹介

最新の活動報告はもちろん、博多の風の詳しい情報が満載です。博多の風の人々ではスタッフの意外な側面も紹介されています。また、法人会員、有志会員の中から現在HP制作および広報誌制作スタッフを募集しています。

●ご意見・ご感想はこち
ら
nokaze@juno.ocn.ne.jp

「博多の風賛助会員募集」 のお知らせ

我々「博多の風」の主旨をご理解いただき、活動に賛同いただける方を広く募集しています。お知り合いの方をご紹介ください。

●お問合せ先 「NPO博多の風」事務局長：福田一男
TEL: 090-1349-5982 / FAX: 092-263-7188

『第8回博多の風フォーラム』開催

平成14年4月14日(日)

第一部では「NPO博多の風」理事長の大庭宗一による活動報告。さらに第二部として、博多の風及び山笠の仲間である毎日新聞社・安達一成氏にバキスタンの現地取材に基づく平和の尊さについての講演をしていただきました。



▲現場を伝える安達記者

今回も約400の方々にご参加いただき、盛況な中でフォーラムの開催となりました。「第9回博多の風フォーラム」は平成14年11月10日(日)明治生命ホールにて開催いたします。

ご参加いただき、盛況な中でフォーラムの開催となりました。「第9回博多の風フォーラム」は平成14年11月10日(日)明治生命ホールにて開催いたします。

『探訪!!博多祇園山笠』

追山コース開催

平成14年6月2日(日)

博多祇園山笠の素晴らしい、さらには博多の町に残るいろいろな歴史の流れを多くの方々にも触れてもらおうと参加者を広く一般公募し、「博多の風」の仲間たちの道案内で「探訪!!博多祇園山笠 追山コース」を開催しました。

予想以上に反響が大きく応募総数500名以上となり、参加者を急遽増やしての開催となりました。参加者の最年長は南区の75歳の女性。最年少は西区の9歳の男の子でした。当日は、抽選で選ばれた参加者のみなさんを7つのグループに分けて、追山の様に10時から5分おきに柳田神社から順次スタート。

追山コースを徒步で廻り、山笠のしきたりや、博多の町の歴史、町並みなどを山笠の正装である「長法被」に身を包んだ「博多の風」の仲間達が説明させていただきました。

コースの途中では、ここだけでしか聞けない山笠の昇き手の裏話なども飛び出し、参加者にとつてはより身近に山笠を感じる事のできるイベントとなりました。





● 今日は暑いくらい天気が良いので、万一、気分が悪くなったり、疲れたりしましたら、いつでも言ってください。
また、質問などありましたら、何でもお答えいたします。

サンセットパーク
BIGAIR(スノボー屋内ゲレンデ)



⑥ 15日の「廻り止め」です。
当日は道一杯に歓声が響き渡ります。



アマリーマート(24H・酒)

福岡信金(24H・酒)
福岡小学校
小森病院
博多ホテル そんたく
ヤンコップ(酒)(24H・酒)
博多楽良屋(24H・酒)

12日決

⑤ この「西町筋」を下に降りたら
12日の追い山ならしの「廻り止め」
になりますが、15日の追い山では、
これから先、右に左に約1km、須
崎問屋街「廻り止め」まで一気に駆
け抜けて行きます。

15日決勝点
(廻り止)

⑦ お疲れ様でした。
追山コース廻り終わって、如何
でしたか?
皆さん説明が足りなかつた所が
多々あつたと思いますが、楽し
んで貰いましたか?



福岡市鮮魚市場市場会館
③ 博多港警署所長浜交番
① 福岡・西日本・シティ他

天神北ランプ

福岡競艇場

船の津大橋

福岡市民会館

福岡県立美術館



天神センター(24H・酒)
天神コア
天神堂隈ビル

天神中央公園

ベスト電器
福岡オリエンタルホテル

博多東急ホテル
博多エクセルホテル東急

九条(24H・酒)
大同生命ビル

福岡県議会議員会館
旧福岡県公会堂貴賓館
アクロス福岡

西中湖

～世話人より一言～

笠コース探訪事業
世話人・松井 将

今回はありがとうございました。

心配していた雨や事故やケガなどなく大変嬉しく思います。一回目とどうかわかりませんが、最後に皆様満足いく、説明、案内ができたのかどうかわかりませんが、最後に皆様から熱いお言葉、施したいと思います。来年度以降も頑張つて、「やつてよかつた・」と思ふ事が出来ました。来施したいと思います。方については、誠に申し訳なく思います。今後も色々と企画を考えていきますので、益々のご指導、ご支援、お願いいたします。

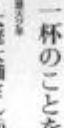
topics

「博多の風」の仲間たちは

頑張っています。今年の山笠も、それぞれがそれぞれの想いを持って参加していたのです。想いを胸に、また新しい山が始まっています。

さあ博多山笠へ きよし朝山

精一杯のことをする



12日追い山 別らし・13日集団山見せ

14日流昇き・15日早朝は追い山

日々の積み重ねが大事
一つの夢に向かう仲間



大庭信延さん(47)

山のぼせたち
心意気語る



松本佑助さん(19)

先輩、仲間たちが支え



大庭信太郎さん(16)

密度の濃い付き合い
先輩との交流が勉強



中島一穂さん(41)

季節を感じじる生活に

自分がやらなくて、どうする

北九州市の村岡さん
家業継いだ渕上さん



■下

元広島カープ 高橋慶彦さん(45)



■上

伝統受け継ぐ熱き街にほれた



西に前かでまくじをやりながら山を斜く
高橋慶彦さん(45)・上田純一(72)

再び出会った生きがい

「このお祭りは、元は近畿の祭りだった。東京で開催された後、西日本に移り、西日本では「山笠」と呼ばれるようになった。」

博多の風

▲7月11日「毎日新聞」(夕刊)「山笠特集」において下土居町の仲間たちが紹介されました

山笠群像
博多を駆ける

■下

11月11日
午後6時半から
午後8時半まで
毎年恒例の「山笠」

▲7月13日には村岡昌哉さん(土居流・大乗寺前町)、渕上久雄さん(土居流・下土居町)が紹介されました※記事協力:毎日新聞社

▲7月11日「毎日新聞」(夕刊)「山笠群像・博多を駆ける」にて高橋慶彦さん(恵比須流・下豊町=元広島東洋カープ)が紹介されました

※記事協力:毎日新聞社

「第2回 祭り童子集まれ！ 楽文コンテスト」

優秀作品 発表間近



news

昨年から博多の風の大好きな事業である楽文コンテストも今年は第2回を迎えました。作文ではなく、楽文なのです。祭りに参加して思うこと、感じた事、あるいはそのまま気持ちを樂文という形にしようと

「第2回 祭り童子集まれ！ 楽文コンテスト」も6月から募集を行い、前回を大きく上回る800通のご応募をいただきました。今回は点字による投稿もいただき、大変熱く、楽しいコンテストとなりました。現在、優秀作品の選定をさせていただいています。

なお、今回の開催にあたり、

博多小学校 博多中学校、千代小学校、千代中学校、住吉小学校、箱崎小学校、警固小学校の関係者の方々、ご協力いただいた企業の方々に大変感謝いたします。

そしてご応募いただいた皆さん、本当にありがとうございました。優秀作品は11月10日(日)「第9回博多の風フオーラム」で表彰させていただきます。

樂文コンテスト事業

世話人・坂口卓司

さかのぼること約750年前、承天寺の開祖・聖一国師が疫病退散祈祷のため、施餓鬼棚に乗った台が山台のそもそものいわれとなっていました。現在の山台は永きに渡り携わった山大工達の技術と知恵により、構造的かつ機能的

山台とは？
昭和32年北海道出身。城西大学付属城西高～広島～ロッテ～阪神。1974年投手として甲子園出場、同年ドラフト3位で広島に入団、打者に転向。以後セ・リーグを代表する俊足選手として活躍。78年には初のベストナインに輝く。79年には33試合連続安打の日本記録を樹立し、日本シリーズではMVPに輝く。79年、80年、85年のセ・リーグ盗塁王でもある。

PROFILE



オーラムは、元広島東洋カープの高橋慶彦さんを講師に迎え、11月10日(日)、明治生命ホールにて開催。現在、福岡市に在住し、恵比須流から山笠にも参加されている氏の貴重な話をお聞き逃しないよう

に。また当日は第2回楽文コンテスト受賞作の発表も行われます。ご家族やお友達を誘つてどんどんお越し下さい。

『山笠山台制作事業』報告

日時 11月10日(日)
開場 12:30・開演 13:00
会場 明治生命ホール 8階

に優れています。国の重要無形民族文化財に指定される博多祇園山笠の伝統、主に山台製作の技術を修得し、次世代に継承することが我々の想いです。

「第9回 博多の風フオーラム」は講師に高橋慶彦氏を迎えて開催！

後編集記～

平成10年、数人の山笠仲間で手弁当から発足した「博多の風」も早4年、NPO認証からの課題であつた広報誌発行は、会員の自発的で献身的な活動により、ようやく創刊の陽の目を見る事ができました。これも正会員50名、賛助会員600名、賛助法人会員50団体の皆さんに支えられての賜物と実感しています。おこがましいことではあります。心の再教育が叫ばれている今、山笠を中心とした博多の伝統文化を次世代に継承してゆくための一握りの熱い仲間達のさきやかな活動が、何かのヒントにでもなれば幸いです。「風人」は当面年2回の発刊を予定していますが、継続してゆくことが肝要だとスタッフ一同の心意気にはあついものがあります。

広報事業

世話人・野中雅治

山笠山台制作事業

世話人・待永光之

NPO博多の風のあゆみ

平成 10年9月 任意団体『博多の風』設立
代表：大庭宗一

同年10月 第1回博多の風フォーラム開催
講師：松本龍氏（衆議院議員）

11年4月 第2回博多の風フォーラム開催
講師：倉田 真氏（毎日新聞編集局長）

同年10月 第3回博多の風フォーラム開催
講師：沢田幸二氏（九州朝日放送アナウンサー）

12年4月 第4回博多の風フォーラム開催
講師：坂口卓司氏（RKB毎日放送アナウンサー）

同年5月 大庭宗一と博多の風の仲間たち監修
『山笠の風』出版
同出版記念パーティー開催

同年5月 NPO（特定非営利活動法人）認証取得
理事長：大庭宗一

同年6月 NPO博多の風として登記

同年10月 第5回博多の風フォーラム開催
講師：緒方邦博氏（プランニング秀巧社社長）

同年11月 山笠交流会館建設提言書、福岡市長へ提出

13年4月 第6回博多の風フォーラム開催
講師：後藤豊彦氏（福岡銀行相談役）

同年5月 作文コンクール
「第1回 祭り童子集まれ！ 楽文コンテスト」
実施（5/1～7/31）

同年7月 「NPO博多の風フォーラム」
福岡県21世紀記念事業認証取得

同年10月 福岡県21世紀記念事業
第7回博多の風フォーラム開催
講師：後藤久義氏（博多祇園山笠振興会会長）
永吉和幸氏（毎日新聞社福岡総局長）
緒方邦博氏（プランニング秀巧社社長）
「第1回 祭り童子集まれ！ 楽文コンテスト」
優秀作品表彰式

14年4月 第8回博多の風フォーラム開催
講師：安達一成氏（毎日新聞社記者）

同年4月 「博多の風ホームページ」開設

同年5月 第1回 クリーン作戦開催

同年6月 「探訪!! 博多祇園山笠 追山コース」開催

同年7月 作文コンクール
「第2回 祭り童子集まれ！ 楽文コンテスト」
実施（6/1～9/2）

同年10月 「博多の風広報誌：風人」発行

NPO 特定非営利活動法人



〒812-0027

福岡市博多区下川端町8-16-302

TEL&FAX 092-263-7188

E-Mail npokaze@juno.ocn.ne.jp

URL http://www4.ocn.ne.jp/h-kaze

NPO博多の風事業概要

- 博多の町の伝統文化を次世代に引き継ぐ啓発事業
- 「博多の風フォーラム」の定期開催
- 博多の町の地域振興活動
 - 「探訪!!博多祇園山笠 追山コース」事業
- 博多の町の地域清掃活動「クリーン作戦」事業
- 「祭り童子集まれ！ 楽文コンテスト」事業
- 山笠山台の技術継承活動事業
- 博多祇園山笠振興に関する活性化事業のお手伝い
- 青少年スポーツ振興に関する支援・協力事業